

釜石市幼児教育振興プラン

～0歳から就学前までの「えがお輝き」を育むために～

令和3年度～令和7年度

1 計画策定の趣旨



- 本市では、平成23年に釜石市幼児教育振興計画を策定、平成28年に同計画を改定し、認定こども園、幼稚園、保育所、小規模保育事業所、保育型児童館を幼児教育施設として一元的に捉え、子どもたちがどの地域に生まれ、どの施設を利用しても質の高い教育や保育を受けられ、また小学校への円滑な接続ができるよう取組を進めてきました。
- こうした中、少子化、核家族化、都市化、情報化など社会の変化は続き、人々の価値観や生活様式が多様化している一方で、人間関係の希薄化、地域社会のコミュニティ意識の衰退、大人優先の社会風潮などの状況が見られる傾向もあります。
- このような社会状況が、家庭や地域社会などにおける子どもの育ちを巡る環境を変化させるとともに、親子間であっても子どもにどのように関わっていけばよいかわからず悩み、孤立感を募らせている親も増えてきています。
- 子どもが成長し自立する上で、「心の原風景」となる多様な体験を経験することが不可欠であるとともに、子育て中の保護者を支える環境の充実や地域社会の大人が地域の子どもの育ちに関心を向け、積極的にかかわることも重要です。
- 本計画は、幼児教育振興プランの成果と課題を踏まえ、前述の課題に対応していくため、家庭・幼児教育施設・地域が連携し幼児教育の充実を図るための総合的な計画として策定しました。

2 計画の期間

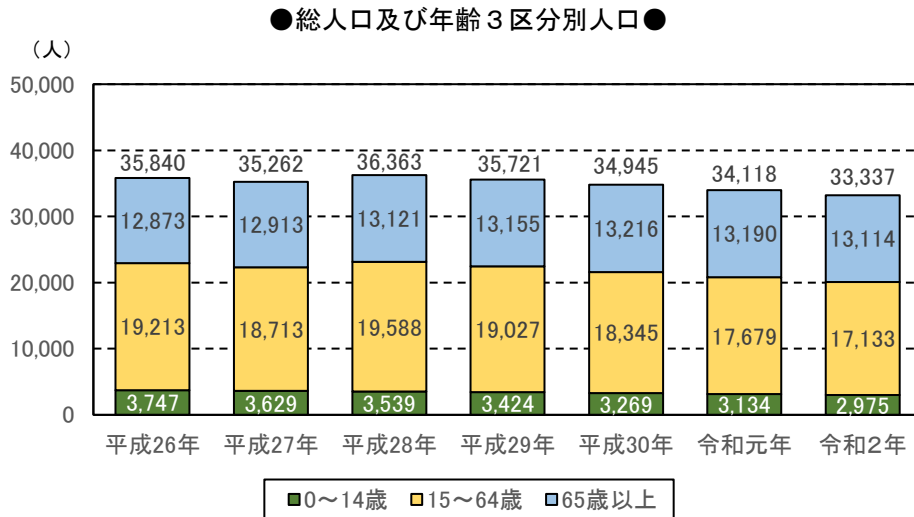
- 令和3年度から令和7年度までの5年間とします。



3 幼児教育を取り巻く環境

(1) 人口の動向

- 総人口は平成 26 年に 35,840 人でしたが、増減を繰り返し令和 2 年には 33,337 人となっています。
- 年齢 3 区分別人口を見ると、平成 30 年以降は 3 区分ともに減少しています。



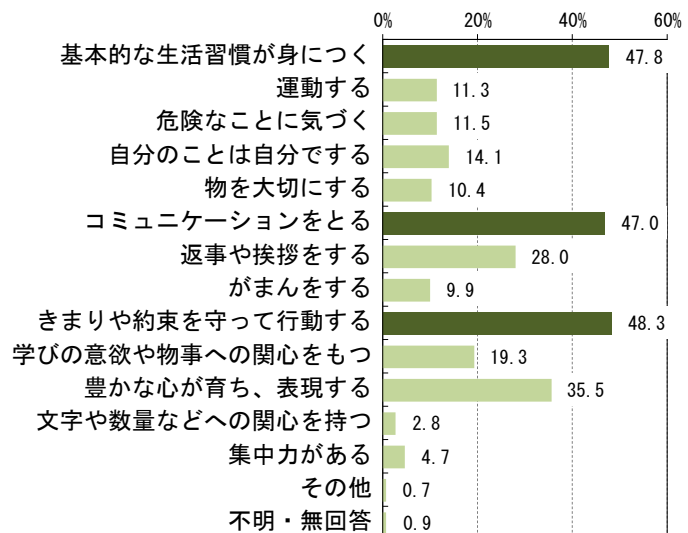
※総人口には年齢不詳が含まれます。

資料：「岩手県人口移動報告年報」（各年 10 月 1 日）

(2) アンケート調査

①教育や保育の中で身につけることを期待している内容

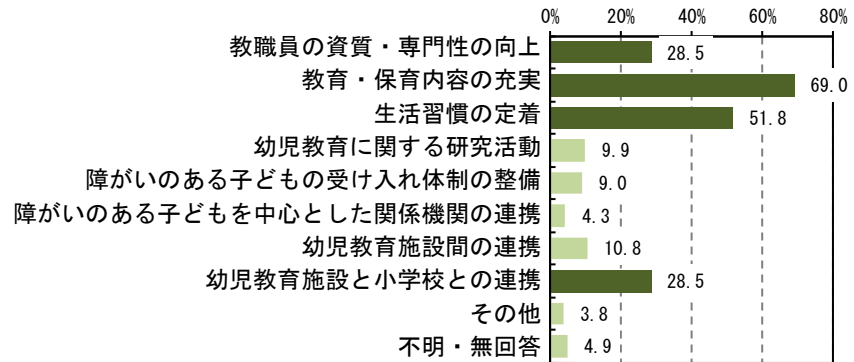
- 1位：「きまりや約束を守って行動する」(48.3%)
- 2位：「基本的な生活習慣が身につく」(47.8%)
- 3位：「コミュニケーションをとる」(47.0%)





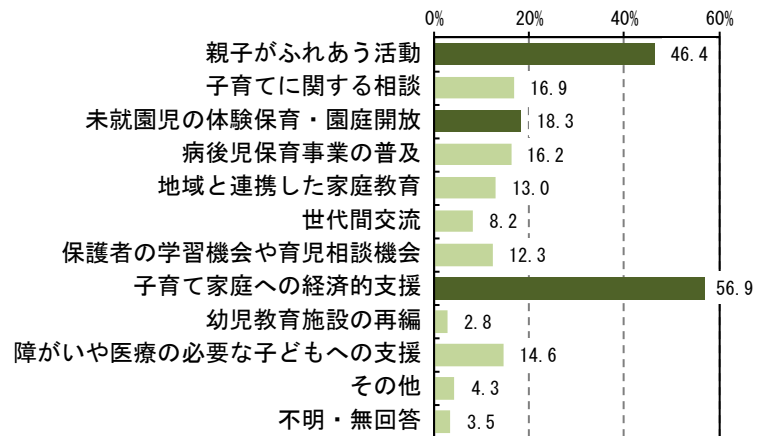
② 幼児教育施設で充実を望むこと

- 1位：「教育・保育内容の充実」(69.0%)
- 2位：「生活習慣の定着」(51.8%)
- 3位：「教職員の資質・専門性の向上」「幼児教育施設と小学校との連携」(28.5%)



③ 家庭及び地域社会への支援で特に充実を望むこと

- 1位：「子育て家庭への経済的支援」(56.9%)
- 2位：「親子がふれあう活動」(46.4%)
- 3位：「未就園児の体験保育・園庭開放」(18.3%)





(3) 教育・保育施設等の状況

①認可保育所の状況

保育所名	設置者	認可年月日	利用定員	受入年齢
釜石神愛幼児学園	社会福祉法人 聖公会東北福祉会	S23.11.30	80人	生後8か月から
中妻子供の家保育園	社会福祉法人 釜石愛育会	S23.11.30 (現法人による設置認可 S56.10.1)	100人	生後3か月から
小佐野保育園			70人	生後8か月から
鶴住居保育園		S60.4.1	70人	生後2か月から
ピッコロ子ども倶楽部桜木園	株式会社 プライムツワン	H29.4.1	60人	生後2か月から

②小規模保育事業所の状況

類型	保育所名	設置者	認可年月日	利用定員	受入年齢
A型	スクルドエンジェル 保育園かまいし園	株式会社 キッズコネクト	H27.12.1 (現法人による設置認可 H30.12.1)	19人	生後3か月から
B型	ベビーホーム・虹	特定非営利活動法人 母と子の虹の架け橋	H26.8.1 (B型としての設置認可 H29.6.1)	12人	生後6か月から
B型	虹の家		H27.6.1 (B型としての設置認可 H28.7.1)	16人	生後6か月から
B型	きらきら保育園	特定非営利活動法人 きらきらぼし	R1.10.1	12人	生後6か月から

《類型について》

- ・A型：保育所分園、ミニ保育所に近い類型
- ・B型：A型とC型との間の中間型
- ・C型：家庭的保育（グループ型小規模保育）に近い類型

③認定こども園の状況

類型	こども園名	運営者	認可年月日	利用定員	受入年齢	
幼 保 連 携 型	かまいしこども園	社会福祉法人 愛泉会	H27.4.1 (現法人による保育所としての設置認可 H10.3.1)	1号	25人	3歳児
				2・3号	80人	生後3か月から
	甲東こども園	学校法人 野田学園	H27.4.1 (現法人による幼稚園としての開設年度 S53)	1号	104人	3歳児
2・3号				120人	生後3か月から	
上中島こども園	釜石市	H30.4.1 (保育所としての設置認可 S50.5.1)	1号	15人	3歳児	
			2・3号	85人	生後8週から	
幼 稚 園 型	正福寺幼稚園	学校法人 釜石学園	H30.4.1 (現法人による幼稚園としての開設年度 S53)	1号	54人	満3歳児
				2号	24人	3歳児
保 育 所 型	平田こども園	株式会社プライム ツワン	H30.4.1 (現法人による保育所としての認可 H28.4.1)	1号	21人	3歳児
				2・3号	66人	生後2か月から



④幼稚園の状況

幼稚園名	設置者	開設年度	認可定員	利用定員
鶺住居幼稚園	釜石市	昭和 54 年度	85 人	46 人

⑤児童館の状況

名称	所在地	形態	登録児童数	保育児童数	設置年月日
鶺住居児童館	鶺住居町 13-20-3	健全型	68	-	H14.4.1
唐丹児童館	唐丹町字小白浜 314	混合型	31	7	H12.4.1
栗林児童館	栗林町 8-51	混合型	-	3	S48.4.1
上中島児童館	上中島町 3-5-19	健全型	30	-	S52.4.1
計	4 施設		129	10	

⑥就学前児童の児童発達支援の状況

施設名	設置者	定員/日*	開設日時	事業開始年度
釜石市 すくすく親子教室	釜石市	20 人	月曜日～金曜日 10:00～12:00、13:00～15:00	昭和 63 年度
児童デイサービス さんこま	一般社団法人 三陸駒舎	10 人	月・火・水・金・土 9:00～12:00	平成 29 年度

4 基本理念

- 釜石で生まれ育つ未来を担う子どもたちが、保護者の就労状況や障がいの有無、通っている施設の種類の関わらず等しく幼児教育を受けることができ、健やかな成長が図られるように、との願いを込めて、この計画の基本理念を次のとおりとします。

地域と人とのつながりの中でみんなが育つまち

～健やかな成長を図る幼児教育の充実～



5 基本目標と施策一覧

- 基本理念である「地域と人とのつながりの中でみんなが育つまち」を目指し、次の3つの基本目標を設定します。

基本目標1 幼児教育施設における教育内容の充実

- 多様な就労形態や保育ニーズに対応するため、質の高い教育の提供を進めるとともに、市内のどの幼児教育施設を利用しても充実した幼児教育を受けられるように取り組みます。

施策の方向	具体的な施策	主な項目
(1) 幼児教育施設の教育内容の充実	① 教職員の資質・専門性の向上	・ 幼児教育施設職員の合同研修会の開催
	② 教育・保育内容の充実	・ 教育課程や保育課程の改善及び教育内容の充実 ・ 防災教育の充実
	③ 基本的な生活習慣の定着	・ 「早寝、早起き、朝ごはん」の定着を目指す啓発 ・ 食育の推進
	④ 幼児教育に関する研究活動の充実	・ 研究・研修の充実
(2) 特別支援教育の充実	① 障がいのある子どもの受け入れ体制の整備	・ 障がい児保育事業の実施 ・ 幼児教育施設への特別支援事業補助 ・ 特別支援教育に関する教職員の理解促進 ・ 途切れない支援体制づくり
	② 児童発達支援、教育支援委員会、特別支援学校等との連携	・ ケース会議の開催 ・ 釜石市巡回相談事業 ・ 幼児ことばの教室の継続 ・ 乳幼児健診における早期発見と児童発達支援へのつなぎ



基本目標2 家庭や地域との連携強化

- 幼児教育施設において家庭教育の重要性を啓発するとともに、地域との連携強化に努めます。

施策の方向	具体的な施策	主な項目
(1) 子育て支援の充実	① 幼児教育施設における子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・親子がふれあう活動の実施 ・子育て相談の充実 ・未就園児の体験保育の周知 ・病後児保育事業の普及促進
	② 家庭や地域における子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した家庭教育の充実 ・世代間交流の推進 ・保護者への学習機会及び子育て相談の機会の提供
	③ 基本的な生活習慣等の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き、朝ごはん」の定着 ・食に関する基礎の習得 ・防災に関する意識啓発

基本目標3 幼児教育施設と小学校との連携強化

- 幼児期から初等教育への円滑な接続を図るため、「幼保小接続カリキュラム」及び各校で作成している「スタートカリキュラム」の活用等、小学校との連携を強化します。

施策の方向	具体的な施策	主な項目
(1) 幼児教育施設と小学校との連携	① 幼児教育施設間の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育施設間の交流活動 ・幼児教育施設との情報共有の機会の提供
	② 幼児教育施設と小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートカリキュラムの活用 ・5歳児の共通の指導指針の活用 ・幼・保・小連携会議



6 施策の方向に基づいた目標値の設定

【施策1】 幼児教育施設の教育内容の充実

主要な指標	キーワード	単位	現状と目標値	
			現状(元年度)	目標(7年度)
園内での研究会・検討会・研修会等を計画的に実施している園の割合	園内研究会等の充実、教育課程・保育課程の見直し	%	82.4%	100%

【施策2】 特別支援教育の充実

主要な指標	キーワード	単位	現状と目標値	
			現状(元年度)	目標(7年度)
特別な支援を必要とする園児に個別の指導計画を作成する園の割合	改善、充実、関係機関との連携	%	88.2%	100%

【施策3】 子育て支援の充実

主要な指標	キーワード	単位	現状と目標値	
			現状(元年度)	目標(7年度)
保護者への学習機会の提供回数	家庭における生活習慣等の定着	回	年7回	年10回

【施策4】 幼児教育施設と小学校との連携

主要な指標	キーワード	単位	現状と目標値	
			現状(元年度)	目標(7年度)
5歳児の育ちを促す共通の指導指針に基づいた取組を行っている園の割合	幼児教育施設の横の連携、小学校への適応	%	76.9%	100%

7 計画の推進体制

- 本計画の推進にあたっては、主管課や庁内関係課及び教育・保育関係者などと本計画の進捗状況や課題等の共有など、計画推進に必要な取組について検討する場が重要となります。
- そのため、本計画策定にあたって設置した庁内での「検討部会」を活用することとします。

発行：釜石市/釜石教育委員会 編集：釜石市保健福祉部子ども課
 〒026-0025 岩手県釜石市大渡町3丁目 15 番 26 号釜石市保健福祉センター内
 TEL 0193-22-5121（直通） FAX 0193-22-6375